



**八咫鳥 (やたがらす)**  
 熊野三山のシンボル、三本足の八咫鳥にはこんな伝説があります。その昔、神武天皇は瀬戸内海から大和に攻め上りましたが失敗。今度は南から攻め上ろうと南紀熊野に上陸します。しかし、熊野の深い山々によって阻まれ、進攻は苦難に見舞われます。道に迷ったとき登場したのが天照大神が遣わした八咫鳥です。八咫鳥の道案内により、神武天皇の軍勢は勝利に導かれたと『日本書紀』に記されています。  
 この神話に基づき、八咫鳥は熊野三山の給馬やお守り、また三山独特の神符「牛王神符」の鳥文字にも使われ信仰されています。また、八咫鳥は、ボールをゴールに導く勝利の象徴として、サッカー日本代表のシンボルマークになっていることでも知られています。

**熊野への誘い**  
 熊野は日本人の心の原風景といわれます。熊野とは紀伊半島南端の地、大化の改新以前には熊野国があったところ。奈良や京都という日本の政治の中心地だった場所からすぐの場所に位置しながら、常に日本の異郷として人々の心に刻まれてきました。  
 太平洋の大海原と重なりあう深い山々。熊野の自然が見せる鮮やかなコントラストを見る時、自然そのものを神とした太古の人々の思いを感じることができます。豊かな自然が具現化した熊野の神の救いを願って熊野に詣でる人々は上皇、貴族に始まり、やがて武士から庶民へと広がってゆき多くの人々が訪れ、「鏡の熊野詣」といわれました。  
 したたる緑に包まれた古道に、いにしえの人々の足跡を感じるとき、ひたすら心のよりどころを求めて熊野を目指した魂に、時空を超えた共感があふれるようです。  
 いにしえより人々の篤い信仰を集めた熊野は、悠久の自然と長い歴史を積み重ねた独特の文化が息づき、心身を癒すパワーに満ちています。

- 観光のお問い合わせは、  
**「聖地熊野を核とした癒しと蘇りの観光圏協議会」**  
<http://www.iyashi-kumano.jp/>
- 田辺事務局: 〒646-8545 和歌山県田辺市新屋敷町1番地  
 田辺市役所観光振興課内 TEL.0739-26-9929 FAX.0739-22-9903
  - 十津川事務局: 〒637-1333 奈良県吉野郡十津川村大字小原225-1  
 十津川村役場観光振興課内 TEL.0746-62-0004 FAX.0746-62-0210
  - 田 辺 /  
 田辺市熊野ツーリズムビューロー/TEL.0739-26-9025  
 KUMANO TRAVEL/ <http://www.kumano-travel.com/>  
 南紀田辺観光案内センター/TEL.0739-25-4919  
 田辺観光協会/TEL.0739-26-9929
  - 十津川 / 十津川村観光協会/TEL.0746-63-0200
  - 大 塔 / 観光案内所「カモン館」/TEL.0739-49-0398  
 大塔観光協会/TEL.0739-49-0644
  - 中辺路 / 熊野古道館(中辺路町観光協会)/TEL.0739-64-1470
  - 龍 神 / (社)龍神観光協会/TEL.0739-78-2222  
 龍神温泉観光宿泊案内所/TEL.0739-79-0339(土日祝祭日のみ)
  - 本 宮 / 世界遺産 熊野本宮館/TEL.0735-42-0751  
 熊野本宮観光協会/TEL.0735-42-0735

# 熊野

くまの

神々に抱かれ、人は熊野を旅する。



本宮 龍神 中辺路 大塔 十津川 田辺

聖地熊野を核とした癒しと蘇りの観光圏協議会